新時代を拓く

vol.7

2020.7

島根県議会議員

坪内涼二 県議会レポート

ご挨拶

６月定例県議会は、新型コロナウイルス感染症予防を考慮し、会期日程を８日間短縮し、開催されました。質問戦も短縮され、一般質問８名、一問一答質問９名と質問者を絞っての論戦を展開しました。多くの議員が感染症対策について質問し、私も県制度融資や県の歳入に与える影響などについて取り上げました。

４月、５月の専決による補正予算に続き、６月議会では、感染収束を見据え、県民による消費を引き出すプレミアム飲食券・宿泊券の発行や県内経済回復に向けた施策などについて44億円、国の第２次補正予算を受け医療従事者に対する慰労金など緊急に対応すべきものについて120億円の補正予算が計上され、可決となりました。

議会中に会派として、宿泊業・運送業など５団体から感染症に関する影響について意見聴取を行いましたが、どの団体もさらなる支援を強く要望しており、県としても大胆できめ細かな支援策の強化が必要であると痛感しました。個々の事業者に対するきめ細かい対応という意味では県の支援制度はまだまだ十分であるとは言えません。私を含め、多くの議員から追加の支援や対応を求める声があがりました。引き続き、全力で企業・事業者の皆様の状況把握と支援強化に取り組んで参ります。

島根県議会議員　　坪内　涼二

県政報告会のご案内

新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、今回は開催地区を２カ所に絞り、広い会場で、十分な間隔を確保し、開催したいと思います。

■8月6日（木）　１８時３０分～
地場産業振興センター　２階

■8月7日（金）　１８時３０分～
桜江総合センター　研修室

一問一答質問や本会議場を見学

島根県立大学の学生が県議会を訪問

６月議会ではこんなことが決まりました

■ 可決・採択されたもの

- **議会の議員の期末手当の特例に関する条例**
  県議会議員の令和2年6月の期末手当を支給しないことを定めるもの
- **知事及び副知事の期末手当の特例に関する条例**
  知事・副知事の令和2年6月の期末手当を支給しないことを定めるもの
- **権利の放棄について**
  協同組合三隅プラザへの県中小企業高度化資金（経営基盤の強化を図る組合等に対して行う長期低利の県制度融資）に係る債権の放棄
- **令和2年度一般会計補正予算**（第3号）
  新型コロナウイルス感染症のさらなる体制強化など44億円を計上
- **令和2年度一般会計補正予算**（第4号）
  国の補正予算を受け、医療従事者等に対する慰労金など総額120億円を計上
- **令和2年度島根地域別最低賃金改定等についての意見書**
  国においては、最低賃金の改定にあたり、適正水準への引き上げに向け指導を行うことなどを求めるもの
- **地方の情報インフラ整備の充実を求める意見書**
- **地方財政の充実・強化を求める意見書**
- **「原子力発電施設等立地地域の振興に関する特別措置法の期限延長」を求める意見書**
  原発等の周辺地域について、生活環境、産業基盤等の整備に必要な措置を講じることにより、立地地域の振興を図ることを目的とした法律の期限を延長するもの

令和2年6月補正予算

■ プレミアム飲食券・宿泊券を発行

	しまねプレミアム飲食券	しまねプレミアム宿泊券
内　容	1,000円×6枚を**4,000円**で販売	5,000円の宿泊券を**3,000円**で販売
発行数	50万組	9万枚
発行額（特典相当分）	30億円（10億円）	4.5億円（1.8億円）
対象施設	要件を満たした島根県内の登録飲食店（9月末まで募集中）	
利用期間	7月1日から11月末まで	
販売方法	専用WEBページ／電話／はがき（先着順）	

■ 医療提供体制・感染症対策

- 新型コロナウイルスの拡大防止・収束に向け対応している医療従事者等への慰労金を支給（18億8,650万円）
- 社会福祉施設等の職員へ慰労金を支給（32億6,700万円）
- 学習の遅れを取り戻すため退職教員や大学生等、幅広い人材を緊急的に追加配置（4億8,970万円）
- 売上が減少している中小企業等への融資制度の拡充（2億8,100万円）

問 西日本豪雨において、環境省の災害廃棄物処理補助制度を江津市では活用されなかった。県の適切な指導が必要であったと考えるが、所見を伺う。

答 制度の適用基準がわかりづらかったという意見もあり、環境省は今後、丁寧な制度の周知に努めるなどきめ細かい支援をしていく方針。県としても、補助金の交付申請事務が適切に運用されるよう市町村の支援を行っていく。

問 災害復旧状況はどうか。

答 国・市町が管理する公共土木施設については、全て完了している。県では、八戸川を残すのみとなっている。

問 江の川本川・八戸川流域の河川整備の実施状況はどうか。

答 江の川本川については現在、江津市八神・大貫・川越上地区の堤防整備と川平地区の宅地のかさ上げを実施中であり、川平地区については今年度事業が完了予定。八戸川流域については、支川である玉川の拡幅事業に着手した。

6月県議会 一問一答質問項目

- 平成30年7月豪雨災害の復旧状況および江の川河川整備について
- JR三江線代替交通について
- 新型コロナウイルスの影響と対応

問 三江線代替交通のこれまでの支援状況と今後の対応について伺う。

答 令和元年度、島根県側の運行欠損の総額は約1億5,000万円で、国が約2,400万円、県が約2,700万円を補助し、残りを関係4市町が負担。県としては、引き続き既存の支援と合わせ、アンケート調査などを通じ、効率的で利便性の高い運行形態への見直しに取り組んでいきたい。

問 利用されていない方に対しても、なぜ利用しないのか、できないのかといったニーズを的確に把握する調査を行うべき。

答 利用者だけでなく、利用に至っていない方々を含め、地域住民の移動ニーズをきめ細かく把握することが重要であり、調査のあり方について広島県や関係市町と検討を行う。

問 廃止対象となりかねないローカル線を抱える島根県として三江線廃止の経験をどう活かすのか。

答 JR西日本に対しては、利用の少ない路線だけに着目して存廃を議論するのではなく、鉄道ネットワーク全体として、路線の維持運営に努めていただくよう、中国各県と連携しながら強く求めていきたい。

問 新型コロナウイルス感染症に関連した事業所等の倒産・廃業の状況はどうか。

答 倒産は、４～５月で７件が発生。要因は主として長期の経営不信によるもので感染症の影響によるものではないと分析している。（昨年同期は10件）　廃業は４～５月は91件で昨年同期の122件に比べて少ない状況。経営者の健康状態や死亡によるものが半数を占めている。今後は感染症の影響による売上の減少を要因とした倒産や解雇が増加することが懸念され、動向を注視していく。

問 新型コロナウイルス感染症対応資金の申し込み状況はどうか。

答 6月12日現在で、2,542件、約493億円の申し込みがあり、そのうち保証承諾を行っているものが2,342件、約444億円。業種別構成比は、飲食業22%、小売業18%、サービス業17%となっている。令和元年度と比較し、全ての業種で件数が大幅に増加している。

問 倒産・廃業の防止に向け、さらなる公的な経済支援を。

答 国の各種補助金や市町村においても地域の実情に応じた支援制度を設けており、事業者には事業継続に向けて、国・県・市町村の支援制度をうまく組み合わせて活用してもらうことが必要。県内経済の情勢を注視しながら状況に応じて必要な施策を検討していく。

県議会HPで録画中継をご覧になれます

■ 政務活動費収支報告(個人分)

令和元年度に個人に支給された政務活動費2,970,000円（月額27万円×11ケ月）の収支報告を行い、残余307,735円を返還致しました。有効かつ適切に政務活動の遂行のため活用させていただきました。今後も、使途については自らを律しながら、公正に支出させていただきたいと思います。

（※収支報告書・領収証は、県議会ホームページでご覧いただけます。）

項　目	支出額	備　考
調査研究費	67,259円	調査活動のための燃料費･宿泊費･交通費等
研修費	131,146円	研修参加のための宿泊交通費
広聴広報費	178,181円	県議会レポート印刷・折込、HPリース料他
要望陳情活動費	12,280円	陳情要望にかかる交通費等
会議費	195,735円	諸会議への参加・交通費、県政報告会会場費等
資料購入費	101,475円	新聞購読・書籍購入
事務所費	616,270円	事務所家賃・水道光熱費、議事堂別館基本料
事務費	515,519円	事務用品購入、電話料、複合機リース料他
人件費	844,400円	事務員・アルバイト賃料
合計	2,662,265円	残余307,735円を返還

あとがき

北朝鮮による拉致の可能性を排除できない失踪者・特定失踪者の和田佑介さんの叔父である林健氏とともに、問題の真相究明と県民世論喚起を丸山知事に要望しました。帰りを待ち続けた佑介さんのお母様は昨年ご逝去され、早期の真相究明と問題解決が必要です。丸山知事からは「政府や行政関係者が一体となって進めていかなければならない。情報提供や啓発を進めていきたい」との言葉をいただきました。私たち国民一人ひとりが、この問題を自分ごととして捉え、問題解決に向け取り組んでいくことが必要です。

島根県議会議員　坪内涼二事務所
〒695-0011　島根県江津市江津町1520-61
TEL:0855-52-7511／FAX:0855-52-7510

活動報告など情報発信中！

ホームページ　LINE　facebook